

# 石垣ロータリークラブ週報

: 今月のロータリーレート \$ 1=110 円:



四つのテスト  
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか



地区ガバナー: 松坂 順一氏【研修と活性化】

◆クラブテーマ『ロータリーを楽しもう!』

## 東京本郷ロータリークラブ

国際ロータリー第 2580 地区  
今週のクラブ紹介

会長: 山路 敏之 幹事: 秋本 康彦  
クラブテーマ: 「Action! & Smile (^\_^)」  
例会日: 毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場: ホテルメトロポリタンエドモント

～ 誕生 1991年3月 ～

### バナー紹介



東京本郷ロータリークラブは、「文化と教育の府」として伝統のある「文教＝文京」の地に誕生しました。文化は「歴史」を、教育は「未来」を意味します。それを「今」においてつなげ、よりよい環境をつくっていくのは私達・・・実在感をもった・・・「人」です。ロータリーの活動は「SERVICE」というスピリットを基本に、ロータリアン一人ひとりの力・・・「人の輪、回転、運動」に支えられています。私達はロータリー活動の精神と、本郷の地域社会の特性を生かし、世界に貢献できる日本の役割も自覚し、「人が行動し」、「人がつながり」、「人がつくる」という当たり前な、でも困難なテーマを掲げ、私達自身も「ENJOY」しながら多くの方々と「FELLOWSHIP」を培い築いていきたいと念願しています。こういう願いをこめてバナーをデザインしてみました。赤い円は日本の象徴、TOKYOのT、HONGOのHを組み合わせ、白を基調にして清潔感を出しています。



### Happy Birthday

10日 新城 永一郎氏 22日 前原 博一氏 26日 中山 義隆氏



《5月の予定》 29日(水)宮古島RC交流会訪問振替休会 《6月の予定》4日(水)国際大会振替休会

会長: 遠藤 正夫 副会長: 橋本 孝来 幹事: 池城 貞光 副幹事: 大田 次男

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 アートホテル石垣島 (0980) 83-3311

事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917

URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

E-mail [ishirota@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishirota@ninus.ocn.ne.jp)

《第 42 回 5 月 22 日(水)例会報告 (通算 2836 回)》

ゲスト卓話

＜出席報告＞

＜司会進行＞松尾 和彦

ロータリーソング:手に手つないで 四のテスト

ソングリーダー:仁開 一夫

メイクアップ:我那覇 宗善 南波 正幸 吉田 貴紀 大瀨 達也

前原 博一 小林 昌道 金城 智子

会員 総数:44名

出席義務会員 :43名

出席人数:26名

欠席人数:17名

出席率 :60.04%

通算出席率:45.74%(5月)

本日のニコニコ 

\*遠藤 正 夫:勢理客 武所長 本日はありがとうございます。今後共よろしく願っています。

\*今西 敦 之:スマホデビューしました。ただ今、特訓中です。ラインできますよ!!

◆BOX ¥2,000 (累計¥179,000) ◆コイン ¥2,629 (累計¥84,748) 合計¥263,748

会長挨拶:遠藤 正 夫



八重山土木事務所長:勢理客 武 氏



◆テーマ◆

八重山地域の発展を支える社会資本整備について

皆様こんにちは 八重山土木事務所長の勢理客と申します。よろしく、願っています。

この度は、石垣島及び八重山地域において、各種業界でご活躍されている皆様に、このような高いところから話をさせていただくことに、恐縮すると共に、貴重な機会をいただきましたことに感謝申し上げます。今回は、八重山土木事務所の主な事業の概要や進捗状況及び今後の計画などについて、ご紹介していきたいと考えております。その前に少しばかり私の自己紹介をさせていただきます。私は、南城市佐敷の出身で、家族は、妻と娘が2人でございます。娘たちは嫁いでいきまして、現在は、私も石垣島に単身赴任中という状況となっております。仕事の方では、前の職場が南部土木事務所で、「技術総括」という職でございました。八重山出身、あるいは八重山に縁があるという訳ではございませんが、八重山に関わる仕事を長くやらせていただいている関係などもありまして、八重山土木事務所長を拝命しているものと考えているところです。八重山に関わってきた主な業務としては、平成13年から15年度までの八重山勤務があります。また、本庁勤務において、市町村道事業を担当し石垣市道や竹富・与那国両町の道路整備で5年間関わらせていただきました。また、都市公園事業でも3年間、お手伝いをさせていただきましたが、特に記憶に残っておりますのが、石垣市運動公園の野球場の建て替えや

先週、岡崎南 RC55 周年式典に当クラブからは 12 名の会員と 2 名の夫人で行って来ました。前夜祭から盛大に歓迎して頂き、石垣にも訪問しますとの事でした。その折には皆さんで歓迎したいと思いますので、よろしく願っています。本日、卓話をさせていただきます勢理客武さんは、私の仕事柄、以前からお世話になっております。今日は楽しみにしていました。土木事情のお話を聞けるとと思いますので、よろしく願っています。

◆◆◆幹事報告:池城貞光◆◆◆

◆岡崎南 RC55 周年記念式典・

祝賀会の事業・姉妹締結式のお礼状が届いております。

◆各クラブ例会変更、休会のご案内

那覇 RC:5/28 夜間例会・新本博司ガバナエレクト激励会へ変更、6/4 国際大会へ振替休会

那覇南 RC:6/3 休会、6/24 夜間例会へ変更 コザ RC:5/30 休会、6/13 夜間例会及び帰国前報告会へ変更

◆5/27 宮古島RC交流会訪問についてはまだ参加可能ですので、早めに事務局へご連絡して下さい。

プログラム委員長:黒島剛氏

6/5 は国際大会で休会、12 日に国際大会の報告会をしていただきたいと思いますので、写真を撮ってきて頂いてスライドで皆さんに国際大会の風景を見ていただきたいと思います。よろしく願っています。

陸上競技場の改修事業でございます。市民スポーツの発展に資する立派な施設が整備されたことにより、八重山郡民の競技力の向上やプロチームなどのキャンプ地として活用されることによる観光など経済への波及効果も大きいものと考えております。その他には、県営団地関係で、登野城団地の建て替えにも関わらせていただきました。

他にもいろいろとありますが、前置きが長くなりますので、これから、八重山土木事務所において、取り組んでいる主な事業を紹介させていただきます。まず、道路事業ですが、皆様も感心が高い新石垣空港と市街地を結ぶアクセス道路である石垣空港線の整備について、ご紹介いたします。事業延長、8.9キロメートル、総事業費は191億円を見込んでいます。この道路は、石垣空港跡地、石垣市道タナド一線を通り、旧製糖工場跡から宮良川を渡り宮良及び白保の農地を横切り新石垣空港前交差点に至るルートとなっております。平成21年度に着手し、平成30年度に事業再評価を行い、大幅な事業費の改定に伴いまして事業期間を平成34年度まで延長しております。八重山病院の移転・開業や石垣市役所の移転・建設計画などを踏まえ、昨年3月に旧空港前を暫定2車線で部分供用し、現在は、空港に近い場所で下田原大橋及び宮良川を跨ぐ高山橋をメインに整備しているところです。下田原大橋は、鋼橋、いわゆる桁が鉄の橋ですが、今年度中には桁の架設やRC床版等が完了し、橋の全容が望める状態となる予定です。6月(来月)以降に桁の運搬・架設を始める計画となっており、その際は、見学会も行う予定ですので、興味がある方は、是非、ご見学ください。高山橋については、橋台2基、橋脚5基のうち、残っておりましたA1橋台、P1・P5橋脚2基の工事発注が完了し、今後の上部工(橋桁)の発注に向けて鋭意、工事を進めているところです。また、空港から宮良産業道路までの区間の早期供用を図るため、道路改良工事も併行して進めており、今後、ロードパークも白保と宮良の2カ所に整備してまいります。平成34年度末には、石垣島で初めてとなる4車線道路の供用を目指しております。これまで市街地から空港までの所要時間が約39分のところを、約16分の時間短縮を図ることと併せて、八重山病院、これから移転する石垣市役所などへのアクセスの大幅な向上と国道390号などの既存道路の負担を減らし渋滞や事故の減少につながるものと考えているところです。次に、新石垣空港のエプロン拡張について、説明いたします。新石垣空港は平成25年3月の供用開始以降、国内外からの観光客などの増加を促進し、八重山地域の発展に大きく貢献しているところです。供用開始時には、B767が3機同時にスポットに駐機できるように整備がなされていましたが、B787機の就航に伴い、B767機対応のスポットを3機から2機に制限しての運用となっております。国際線においても、前面エプロンが小型機スポットとなっております。中型機対応への改

築が必要となりました。これらの課題を解消するため、既存エプロンの北東側に、エプロンを拡張する工事を進めているところです。供用中の空港ということもあり、非常に制約のある中での工事となっております。概ねの工事は10月頃には完成する予定で、今後、航空局の検査等を得て、来年3月には供用し、航空需要の増加に対応することで、さらなる観光・経済の活性化に寄与できるものと考えております。次に西表島で実施しております浦内橋の架け替えについて、説明します。浦内橋は、昭和44年に建設された長さが272.1メートルの橋でございます。建設から50年が経過し、コンクリートの剥離や鋼桁の腐食などの老朽化が著しく塩害等もあり、早期の架け替えが必要となっております。これまで、補修等を繰り返し延命化を図ってきましたが、今後、そのまま補修を続けると費用が膨大となり、架け替えた方がライフサイクルコストを抑えられるため架け替えることとしております。皆様ご承知のとおり、西表島の西部地区を結ぶ道路に架かる唯一の橋でございますので、優先度の高い事業でございます。総事業費は、約50億円程度を見込んでおります。施工フローにより、まず、迂回路となる仮橋を現在の橋の上流側に設置し、その後、既設の橋を撤去して下部工、いわゆる橋脚や上部工の橋桁の工事を順次、実施していきます。西表島の住民生活及び経済活動などに欠かせない重要な役割を果たしている橋であることから、早期完成を図るべく予算確保等に努めているところです。続きまして、県営新川団地の建て替え事業の状況をご説明いたします。当該事業は、新川・真喜良地区にある団地の老朽化等に伴う建て替え事業でございます。県営で5団地(新川・真喜良・真喜良第2・新川第2・真喜良第3)で、618戸を高層化・集約化して建て替えを行うものであります。高層・集約化に伴い、敷地に余剰が生じますので、消防出張所、幼稚園・児童館などの公共施設や街区公園等の敷地として活用いただき、住環境及び防災機能の向上を図ることとしております。現在、第2期工事に着手しており、9階建て80戸を来年の9月完成を目指し整備を進めているところです。他にも電線類地中化事業や港湾整備等がありますが、今回は、時間の都合上、説明を割愛させていただき、今後の事業箇所として取り組んでいる箇所を紹介いたします。波照間島の波照間空港から漁港までの区間を、現在の町道を利用しながら一部で新たに道路を新設し県道として整備する計画でございます。波照間空港から波照間港まで、延長約4km、片側歩道で、自転車通行帯を含め、植栽を行う区間は幅員12.5mで植栽を行わない区間は11.5mで計画しています。空港と漁港の間を集落及び国指定文化財でありますコート盛を経由しながら一本の道路で結ぶことで、物流等が円滑になり地域振興に寄与できるものと期待しております。これまで、住民説明会や意見交換会等を開催し、地域の皆様のご理解を得ながら進めており、

今後、新規事業化を図ってまいりたいと考えております。最後の紹介となりましたが、トピックス的なものとして、今年度から、新たに、道路のパトロールや除草業務等の維持管理全般を包括的に民間委託しております。パトロール、除草及び路面清掃などの直営で実施していたものや個別業務毎に委託していたものを、全体を一括りにして、石垣島で1件、西表島に黒島、小浜島を含めて1件として、合計2件の業務で発注しています。このことにより、私ども発注者側の事務の軽減及び民間活力の有効活用を図ることによる事業者の育成などの効果が考えられます。また、これまでも、道路の適正な維持管理及び円滑な交通を確保に努めてまいりましたが、民間事業者のノウハウを活かしながら、自由に適切な裁量を発揮いただくことにより、道路の維持管理

に関して、住民の皆様にご支持がいただけるものになるよう期待しているところです。以上でございますが、今後とも、私ども職員一同、八重山地域の発展を支える社会資本の整備に努めて参る所存でございますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。結びになりますが、皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念し、時間の関係で、事業全体の紹介とまではいきませんでした。八重山土木事務所において取り組んでいる社会資本の整備状況の紹介とさせていただきます。ご静聴、誠にありがとうございました。なお、現在進めております石垣空港線の橋梁等の建設現場の見学希望がございましたら、日程等を調整のうえ対応させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

～ 例会風景 ～



バナナのプレゼント!

勢理客 武様  
卓話ありがとうございました。

《竹富小中学校図書室「指田文庫」へ図書券の寄贈式(5月22日)》



隅田風太生徒会長より、『図書券を頂きありがとうございます。知識を広げ感情を豊にする読書の良さを生徒のみんなに呼びかけていきます』と感謝の気持ちを述べていただきました。



今では530冊以上の本が並んでいます。



地元新聞2社に掲載して頂きました。ありがとうございました。